

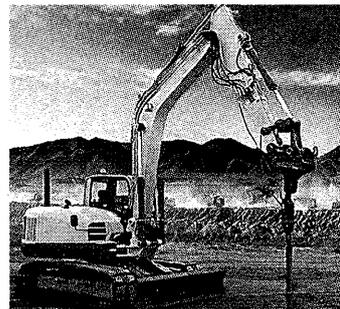
バックホウ用  
オーガーに対応

ライカの2Dガイダンス

ライカジオシステムズ(本社・東京都文京区、棚橋有三社長)は、バックホウに取り付けるオーガーアタッチメントに対応した2次元マシンガイダンスシステム「Leica iCON excavator 31」を9月から発売する。写真。オーガーへの対応は業界初だという。

2次元マシンガイダンス

は、アタッチメントの位置などを運転席のモニターで確認できるシステム。モニターに



は、ドリルの上部と底部の位置がターゲットとしてリアルタイムに表示される。オペレーターは、モニターを見ながらセンチ単位で設計どおりの位置に正確にドリルを操作できる。

モニターは、カラー表示で、簡単な作業でシステムを調整できるほか、同社独自のパワー・スナップシステムで、重機間でパネルの交換が可能だ。システムは既に、NETISにも登録済みで、オーガー機能についても今後追加登録申請する。

システム価格は187万円(税別)で、オーガー用のオプションは27万3000円(同)。

# 建設通信新聞

【建設ICT】

1. 日経	2. 朝日	3. 毎日
4. 読売	5. 岐阜	6. 中日
7. 産経	8. 静岡	9. 伊勢
10. 中部経済	11. 建通	12. 日刊工業
13. 建設通信	14. 信濃毎日	15. 日本海事
16. 建設工業		

平成25年 8月28日(朝)・夕) P 3